

2018年～2019年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションに
なろう

2018～19年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン 氏



「平成土浦百景：高架道川口バス停より 写真 せき こう氏」

12月は疾病予防と治療月間です。

2018～2019年度(第61期 沼田年度)

12月第4例会プログラム

12月27日(第2966回) VOL. **22**

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 会 食
- 上半期事業報告
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- クラブソング

- 会 長
- 四つのテスト
- 親睦活動委員会
- 会長・理事・役員・委員長
- S.A.A
- 出席委員会
- 会 長
- ともに歩もう

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI (国際ロータリー) 承認 日本国内247番
創 立 1958年2月14日(昭和33年)
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)
事務局:土浦市中央2-16-9 (常陽銀行4F)

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 沼田 義雄 幹事 佐藤ばうろ

TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場: L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

卓話「疾病予防と治療月間に因んで—未病を防ぐ先制医療—」

筑波大学副学長・理事（産学連携担当）
筑波大学・医学医療系 教授

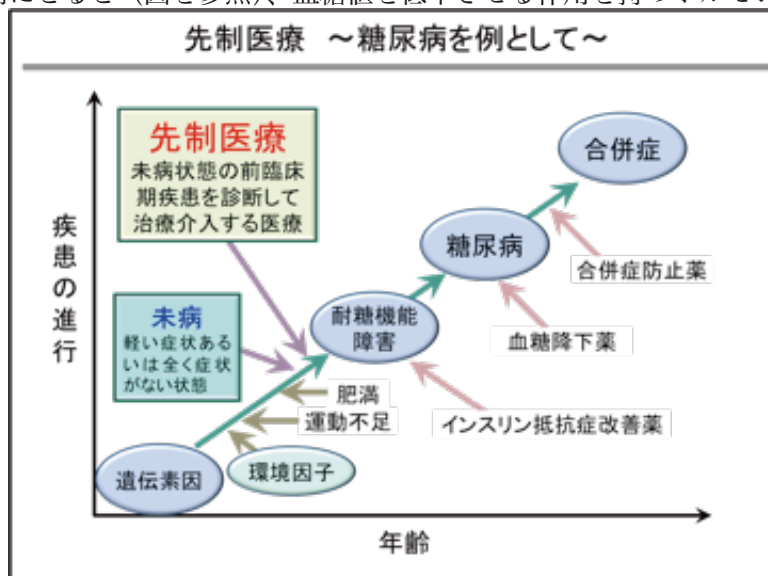
金保 安則 様

日本社会においては、急速に少子高齢化が進み、2025年には高齢者1人に対して生産年齢人口（元気に働ける若者人口）2人の割合になると試算されており、近い将来、超少子高齢社会が訪れることは間違いない。少子高齢化が進むと、当然のことながら医療費が高騰して社会保障制度が崩壊するなど、不安定な社会になって国民の安全・安心を担保することが不可能になる。この危機的状況を解消する戦略としては、高齢者が肉体的・精神的、及び社会的に満たされた状態を維持し続けることである。すなわち、病気をせずに元気に働くことができる高齢者、いわゆる健康老人の人数を増大させることが必要になる。



現在の医療は、病気を早期に発見して対処する早期診断・治療や、病気になった後に治療することが主力である。しかし、このような医療では、健康老人を増やすことに限界があり、治療方法を根本から見直して、治療方法を改善・開発することが健康老人を増やすための鍵になる。このような状況下、新たな治療戦略として生み出されつつあるのが「先制医療」であり、世界的に注目を集めている。

疾患の原因には、遺伝的素因と環境因子の二つの要因が存在する。遺伝的素因あるいは環境因子のどちらかの一つの要因では疾患に至ることはない場合が多いが、これら両者があいまって初めて症状が出てきて疾患が進行していく。糖尿病を例にとると（図を参照）、血糖値を低下させる作用を持つホルモンのインスリン遺伝子やそれに関連した遺伝子に異常がある人は、糖尿病になりやすいものの必ずしも糖尿病になるとは限らないが、高脂肪食の過剰摂取や運動不足、ストレスなどの環境因子が加わることにより耐糖機能障害（糖尿病と診断されるほどの高血糖ではないものの、血糖値が正常より高い状態）が現れてやがては糖尿病になり、さらに糖尿病が進行すると様々な合併症が現れる。このプロセスにおいて、耐糖機能障害が現れるまでの段階を「未病（状態）」



と呼び、未病状態を改善・治療して疾患発症を阻止する治療を「先制医療」と呼ぶ。

先制医療の一つの方法としては、遺伝子素因を取り除くことである。その例として、外国人有名女優は、乳がんの原因となる遺伝子を修復する遺伝子（がん抑制遺伝子）に異常があると診断された結果、その遺伝子を含んでいる乳房を摘出することにより乳がんが発症しなくなる治療を行ったことは有名な話である。

このような「未病を防ぐ先制医療」を実施することにより、いつまでも元気で働くことができる健康老人を増やすことにより、社会が安定化して国民の安心・安全を保障することが期待されている。

土浦RC忘年会

平成30年12月20日(木) 19:00～ 於：L'AUBE Kasumigaura

例会終了後の19時よりL'AUBE Kasumigauraにて忘年会を開催しました。

卓話をお願いした金保先生をはじめ筑波大学からの4名のお客様、米山記念奨学生のエーさんもお出席頂き総勢41名での開催となりました。

今回はパフォーマンス等はありませんでしたが、お客様、奨学生を含めた参加者全員から今年一年を振り返ってのロータリー活動や私的な事などのコメントを頂き、終始和やかに話し合える機会が設けられたことと思います。

最後に大槻会員より、新しい親睦の会『十六夜アート倶楽部』の発足の発表もありました。「秘湯の会の様に定着させていきたい。皆さんの方の入会をお待ちしています。」との事でした。



沼田会長による乾杯



大槻会員より「十六夜アート倶楽部」発足のコメント



12月第2例会

主管：社会奉仕委員会 「道心園クリスマス会」

日時：平成30年12月16日(日) 11:00~13:30

場所：児童養護施設 茨城県道心園

内容：道心園のクリスマス会に参加して子供たち踊りを見たり、外の屋台でごちそうを食べて、クリスマスを満喫した。



お客様

- 金保 安則様 (筑波大学 副学長・理事 (産学連携担当)・医学医療系 教授)
- 大森 勝様 (筑波大学 副理事)
- 山田 哲也様 (筑波大学 事業開発推進室長)
- 塚本由加里様 (筑波大学 事業開発推進室ファンドレイザー)

メイクアップ

- 12/16 土浦RAC 12月第2例会 沼尻
- 12/18 土浦南RC 河合
- 12/20 土浦RC忘年会 安藤、飯山、白田、大内、大槻、小倉、小野、小原、金澤、河合、小網、小坂、坂本、佐藤、鈴木(實)、關本、高田、竹内、竹中、鶴田、富田、中島(賢)、中島(祥)、沼尻、沼田(真)、沼田(義)平島、廣瀬(太)、藤澤、藤田、三輪谷、山本、吉成、渡邊
- 12/22 カウンセラー・米山学友会・奨学生との交流会&懇親会 平島
- 12/25 土浦RCスクラッチ会 磯、白田、片岡、河合、關本、竹中、富田、藤澤、藤田、中島(賢)、山田、山本

出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
59名	23名	36名	3名	64.28%

『十六夜アート倶楽部』

日本文化を楽しむ会を発足しました。
皆様のご入会をお待ちしております。

発起人
大槻、大場、小原、坂本、竹中、鶴田

例会予告

- 1月 3日 休会
- 10日 理事会(7)、会長挨拶、誕生祝・結婚記念祝・入会記念祝、亥年会員祝、「ロータリーの友」紹介
- 17日 職業奉仕月間に因んで 三輪谷博史 会員